

全老健第 2-13 号
令和 2 年 4 月 17 日

会 員 各 位
支 部 長 各 位

公益社団法人全国老人保健施設協会
会 長 東 憲太郎
(公 印 省 略)
第 31 回全国介護老人保健施設大会 宮城
大会会長 青沼 孝徳

「第 31 回全国介護老人保健施設大会 宮城」の開催中止について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より当協会の活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご承知のように現在、世界中で新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が蔓延しており、政府による「緊急事態宣言」の発令、「全国規模の大規模イベント等の開催については、中止・延期・規模縮小等の検討」の要請がされております。

つきましては、令和 2 年 11 月 11 日（水）～13 日（金）に開催を予定しておりましたが、「第 31 回全国介護老人保健施設大会 宮城」は、ご参加いただく方々、来賓や講師の方々、スタッフ等の健康・安全を第一に考え、大会会長と協議し、正副会長・常務理事会で今年度の開催は中止するという決定に至りました。

全国大会の開催形態は、クラスター（集団）発生リスクが高い「換気の悪い密閉空間」、「多数が集まる密集場所」、「間近で会話や発声をする密接場面」の 3 つの「密」を回避できない環境にあり、感染症拡大の可能性は否定できません。

大会テーマ「地域で生き抜くを支える 今、老健が進む道～災害（震災）と認知症から学ぶ地域共生社会の姿～」を具現化するために多大なご支援をいただいていたにもかかわらず、このような結果となりましたことに心からお詫び申し上げます。

ご参加を予定して下さっていた皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、事情ご賢察いただき、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

謹白